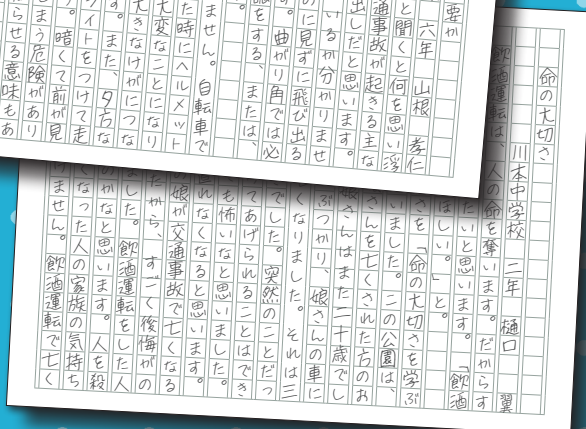
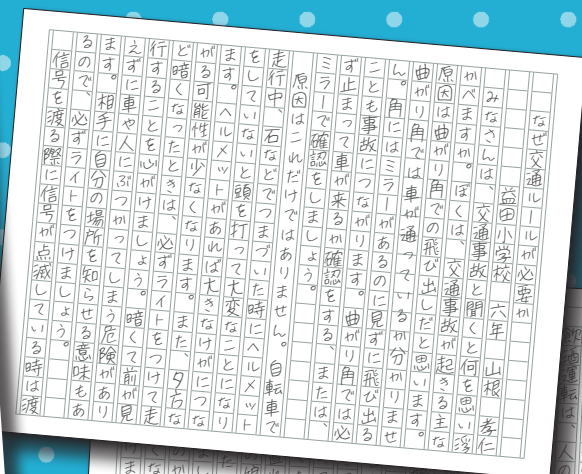


令和7年度

# 交通安全作品集



(一財) 島根県交通安全協会では、交通安全ポスター及び交通安全作文を小学生、高校生などから広く募集し、交通安全意識を高めていただくとともに作品を公開することにより、広く県民の皆様に交通安全を呼び掛けたいと思っております。

令和7年度もたくさんの児童・生徒・学生の皆さんから多くの応募をいただきました。交通事故防止を呼び掛けるポスターや交通事故の悲惨さや悲しみなどを綴った作文をすべて掲載すべきところですが、紙面の関係上、審査により選考された作品についてのみ掲載いたします。

この「交通安全作品集」をご覧ください、交通安全に関心を持っていいただければ幸いです。

最後に、交通安全ポスター、交通安全作文をご応募いただきました方々に心から感謝と御礼を申し上げます。

(一財) 島根県交通安全協会  
会 長 森 山 健 一



(一財) 島根県交通安全協会キャラクター  
まもるくん

## 令和7年度 島根県交通安全ポスター入賞者(敬称略) 島根県知事賞

地区名	学校名	学年	氏 名
出雲市	出雲市立平田小学校	1年	佐藤 凌輝
出雲市	出雲市立荒木小学校	6年	三成 勇翔
出雲市	出雲市立河南中学校	1年	森山 華帆
出雲市	島根県立東部高等技術校		菅原 行哉



### 島根県警察本部長賞

地区名	学校名	学年	氏 名
出雲市	出雲市立今市小学校	1年	八野 千秋
浜田市	浜田市立岡見小学校	2年	大川 楓
出雲市	出雲市立灘分小学校	3年	曾田 彩華
出雲市	出雲市立中部小学校	4年	須貝 蒼生
益田市	益田市立益田小学校	5年	中島 光麗
松江市	松江市立揖屋小学校	6年	井上 佑磨
浜田市	浜田市立三隅中学校	1年	鳥越 愛菜
出雲市	出雲市立斐川西中学校	2年	飯塚 優月
大田市	大田市立第一中学校	3年	静間 美陽
出雲市	島根県立東部高等技術校		安井 祐貴

### 山陰中央新報社長賞

地区名	学校名	学年	氏 名
出雲市	出雲市立荒木小学校	1年	石飛 陸
出雲市	出雲市立荒木小学校	2年	田中 紗葉
出雲市	出雲市立灘分小学校	3年	高見 明里
雲南市	雲南市立加茂小学校	4年	宮川 碧貴
島 後	隠岐の島町立中条小学校	5年	黒川 隼均
安来市	安来市立広瀬小学校	6年	岩田結優香
浜田市	浜田市立三隅中学校	1年	今井 颯大
浜田市	浜田市立浜田東中学校	2年	吉本巴里愛
出雲市	出雲市立斐川西中学校	3年	青木 花楓
出雲市	島根県立東部高等技術校		山下抄友子

### 島根県安全運転管理者協会長賞

地区名	学校名	学年	氏 名
出雲市	出雲市立荒木小学校	1年	毎高 知花
出雲市	出雲市立今市小学校	2年	橋本 怜実
雲南市	雲南市立三刀屋小学校	3年	渡部 楓翔
出雲市	出雲市立今市小学校	4年	米原 帆南
出雲市	出雲市立荒木小学校	5年	山崎 葵
雲南市	雲南市立三刀屋小学校	6年	柿木那乃芭
島 後	隠岐の島町立西郷中学校	1年	伊勢 叶優
島 後	隠岐の島町立西郷中学校	3年	戸田依千鶴
出雲市	島根県立東部高等技術校		楨原 玲奈

### 島根県交通安全協会長賞

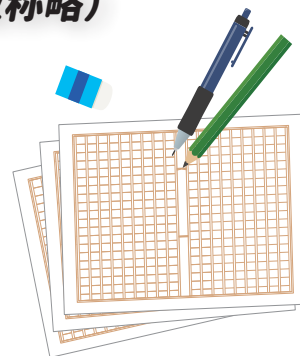
地区名	学校名	学年	氏 名
出雲市	出雲市立今市小学校	1年	板倉 未桜
出雲市	出雲市立荒木小学校	2年	藤田 琴菜
出雲市	出雲市立灘分小学校	3年	山崎 葵凜
邑智郡	川本町立川本小学校	4年	神吉 縫
出雲市	出雲市立平田小学校	5年	岸本 芽
出雲市	出雲市立荒木小学校	6年	高木 里菜
浜田市	浜田市立三隅中学校	1年	吉原 脩都
大田市	大田市立第一中学校	3年	中村 早那
出雲市	島根県立東部高等技術校		松浦 諒

## 令和7年度 島根県交通安全作文入賞者(敬称略) 中学生の部 金賞

地区名	学校名	学年	氏 名
邑智郡	川本町立川本中学校	2年	樋口 翼

### 小学生の部 金賞

地区名	学校名	学年	氏 名
益田市	益田市立益田小学校	6年	山根 孝仁





島根県知事賞

4点



出雲市立平田小学校 1年 佐藤 凌輝



島根県立東部高等技術校 菅原 行哉



出雲市立河南中学校 1年 森山 華帆



出雲市立荒木小学校 6年 三成 勇翔





島根県警察本部長賞

10点



出雲市立今市小学校 1年 八野 千秋



浜田市立岡見小学校 2年 大川 楓



出雲市立瀬分小学校 3年 曾田 彩華



出雲市立中部小学校 4年 須貝 蒼生



益田市立益田小学校 5年 中島 光麗



松江市立揖屋小学校 6年 井上 佑磨



浜田市立三隅中学校 1年 鳥越 愛菜



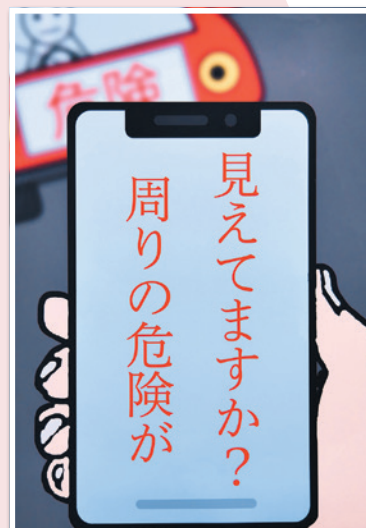
# 令和7年度 交通安全ポスター



出雲市立斐川西中学校 2年 飯塚 優月



大田市立第一中学校 3年 静岡 美陽



島根県立東部高等技術校 安井 祐貴

## 山陰中央新報社長賞

10点



出雲市立荒木小学校 1年 石飛 陸



出雲市立荒木小学校 2年 田中 紗葉



出雲市立瀬分小学校 3年 高見 明里



雲南市立加茂小学校 4年 宮川 碧貴



隠岐の島町立中条小学校 5年 黒川 隼均





安来市立広瀬小学校 6年 岩田結優香



浜田市立三隅中学校 1年 今井 颯大



浜田市立浜田東中学校 2年 吉本巴里愛



出雲市立斐川西中学校 3年 青木 花楓



島根県立東部高等技術校 山下抄友子

島根県安全運転管理者協会会長賞

9点



出雲市立荒木小学校 1年 毎高 知花



出雲市立今市小学校 2年 橋本 怜実



雲南市立三刀屋小学校 3年 渡部 楓翔



# 令和7年度 交通安全ポスター



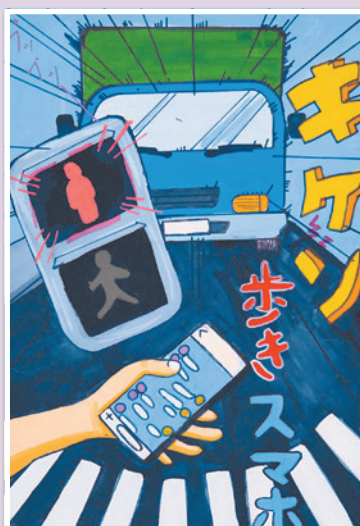
出雲市立今市小学校 4年 米原 帆南



出雲市立荒木小学校 5年 山崎 葵



雲南市立三刀屋小学校 6年 柿木那乃芭



隠岐の島町立西郷中学校 1年 伊勢 叶優



隠岐の島町立西郷中学校 3年 戸田依千鶴



島根県立東部高等技術校 楨原 玲奈

島根県交通安全協会会長賞

9点



出雲市立今市小学校 1年 板倉 未桜





出雲市立荒木小学校 2年 藤田 琴菜



出雲市立瀬分小学校 3年 山崎 葵凜



川本町立川本小学校 4年 神吉 縫



出雲市立平田小学校 5年 岸本 芽



出雲市立荒木小学校 6年 高木 里菜



浜田市立三隅中学校 1年 吉原 脩都



大田市立第一中学校 3年 中村 早那



島根県立東部高等技術校 松浦 諒

中学生の部 金賞

命の大切さ

川本町立川本中学校 二年 樋口 翼

飲酒運転は、人の命を奪います。だから今すぐ全国の大人に言いたいと思います。「飲酒運転はとてもやめてほしい。」と。

私は飲酒運転の怖さを「命の大切さを学ぶ教室」で教えてもらいました。この講演は、飲酒運転で自分の娘さんを亡くされた方のお話です。その方の娘さんはまだ二十歳でした。飲酒運転の車とぶつかり、娘さんの車に乗っていた三人が亡くなりました。それは三人で鳥取に行くときでした。突然のことだったから親も声をかけてあげられることはできませんでした。とても怖いと思いました。私だったら、立ち直れなくなると思います。自分の家族、自分の娘が交通事故で亡くなると思っていないから、すぐ後悔のこっていると思います。飲酒運転をした人はどう思っているのかなと思います。人を殺しているから、亡くなった人の家族の気持ちにもならないと思います。飲酒運転で亡くなると家族もショックが大きいと思います。やり残したことがたくさんあった亡くなった本人たちもきつと悔しい思いでいたと思います。だから、私は命を大切にしようと思いました。

私は飲酒運転の話聞いてもずっと家族を大切にしていこうと思いました。そして、交通安全にも気を付けて活かしていきたいと思いました。

私は普段自転車に乗っています。自転車も危険です。なぜかというと、車と接触したら自転車に負けます。だから、命を奪われるかもしれません。だから気を付けないといけません。

私は最近交通ルールをあまり守れていません。例えば、タスキを着けていないことです。車は暗いと人が見えにくいです。だから、自転車もそうです。もしタスキを着けていなかったら、車が見えなくて車にひかれて命を落とすかもしれません。

「被害者にも加害者にもならない」ことをするためにタスキを着けたら、車も人が見えて事故が減ると思います。命を守るためにタスキを着けて自転車に乗ろうと思いました。私は、自分の命は自分で守らないといけないと思っています。だから、自分からルールをしっかり守ろうと思いました。

私は命の大切さ、交通事故の怖さについて考えることができました。自分の命は自分で守って、交通ルールをしっかり守ろうと思いました。

講演会で講師の方がおっしゃった「被害者にもならない加害者にもならない」ように気を付けたいと思います。

小学生の部 金賞

なぜ交通ルールが必要か

益田市立益田小学校 六年 山根 孝仁

みなさんは、交通事故と聞くと何を思い浮かべますか。ぼくは、交通事故が起きる主な原因は曲がり角などでの飛び出しだと思っています。曲がり角では車を通っているか分かりません。角にはミラーがあるのに見ずに飛び出ることも事故につながります。曲がり角では必ず止まって車が来るか確認をする、または、ミラーで確認をしましょう。

原因はこれだけではありません。自転車で走行中、石などでつまづいた時にヘルメットをしていないと頭を打って大変なことになります。ヘルメットがあれば大きなけがにつながる可能性が少なくなります。また、夕方など暗くなったときは、必ずライトをつけて走行することを心がけましょう。暗くて前が見えずに車や人にぶつかってしまう危険があります。相手に自分の場所を知らせる意味もあるので、必ずライトをつけましょう。

信号を渡る際に信号が点滅している時は渡らず次の時まで待ちましょう。ぼくは、一度、点滅の途中で渡ってしまい、車の運転手を困らせたことがありました。無理に渡って困るのは、自分だけでなく周りの人も困ると分かり、それからは、点滅では待つようにしました。特に信号無視は絶対にしてはいけません。信号無視をして自分の命を落とす可能性があります。だれかが赤信号無視や交通ルールを破ると自分でなく他のだれかが事故を起こしてしまいます。交通ルールを破ってしまう主な原因は自転車や車に乗りながらの「ながら運転」です。例えば、スマホを見ながら運転すると赤信号なのに進んでしまうことがあります。車や自転車に乗っている時は必ずどこかで止まってからスマホを見るか、後で止まって見るかのどちらかにしましょう。

事故になる原因の中で多いのは車のスピード違反です。いくら急いでいてもスピードの出すぎには注意しましょう。ブレーキはきき始めるのに時間がかかるので急には止まれません。

交通ルールは大人から子どもまでみんなが守らなければいけない共通のルールです。みんながルールを守ればきつと事故を減らすことができます。事故が減れば、笑顔ですごせる人も増えると思います。

一人一人が交通ルールを守るという意識が大切だと思います。ぼくが一番伝えたいのは、交通ルールを破って困るのは自分だけでなく、けがをさせてしまった相手、そして一番困るのは自分と家族です。

ぼくは、これからは、交通ルールを守ることを意識して、けがなく笑顔で暮らしていきたいです。





# 審査風景



(一財)島根県交通安全協会キャラクター  
まもるくん



